

平成26年度 首都圏進路研修 感想文

コース【Ⅱ】

研修先【東大理学部】

2年 組

番氏名

先日はお忙しい中、私たちのために時間を割いていただき、また貴重な経験をさせていただきありがとうございます。

ノーベル物理学賞についての講義では、ゼンマイ時計にまつわる先生の経験や、ノーベル物理学賞におけるトランプスタの開発、小型化の研究の偉大さについての話を聞くことができ、大変勉強になりました。集積回路の設計図を眺む際に用いるレンズの性能の話は特に驚きでした。

また、走査トンネル顕微鏡についての講義では、走査顕微鏡を用いることで一原子を動かすことができるということに感動しました。電子が波の性質を持つという話は聞いたことがあったのですが、一原子層の銀を観測することによって実際に波が見えるというのはとても驚きでした。研究室で本物の走査顕微鏡を見せられ、ありがとうございます。

先生おすすめの赤門ラーメンにとってもおいしか、たです。本当にありがとうございます。

平成26年度 首都圏進路研修 感想文

コース【Ⅰ】

研修先【東大理学部

】2年 組

番氏名

今回の見学では、実際に東大の舎内に入り、東大の雰囲気や肌で感じることができました。そして、それ以上に東大における研究や講義の面白さが強く印象として未だに私の中で残っています。

長谷川先生の講義では、ノーベル賞とリンクしたタイムリーな話題を起点として、表面物性に深く関わる内容、例えば、ノーベル賞をとったトランジスタの研究のその後への影響、存ぞも私たちに分かりやすく教えてくださいました。特に興味深かったのは、走査トンネル顕微鏡の仕組みについてです。原子と云う微小なものを原子の塊である機械で電子を用いて可視化する技術に日大大変驚きました。

長谷川先生を始め、研究室所属の方々は、もと本質的な研究をなさって忙しいにも関わらず、私たちに講義をしたり、実験機器を見せてくださいました。本当に有難うございました。この貴重な経験を活かして、将来を見据えて頑張りたいと思います。